

電子国土Web.NEXTを利用したグリッド地図

防災機関からのニーズ(東日本大震災での反省)

- 機関ごとに使用する地図が異なっていた
- 住所情報の伝達において聞き間違い等が発生し、誤情報による混乱があった
- 管外の救助部隊は土地勘がないため、住所情報から位置を特定するのに時間を要した

中部圏共通のグリッド地図の検討

- 陸上自衛隊・警察・四管が、UTMグリッドを組み込んだ3機関共通の地図を作成
- 中部圏地震防災基本戦略を策定(平成24年11月5日)
 - 実施すべき個別検討項目に、防災機関が使用する共通地図の作成が位置付けられた
- 戦略会議のコアメンバー20機関による共通地図の打ち合わせ(11月28日)
 - 中部圏では自衛隊仕様のUTMグリッド地図を共通地図とすることが決定された

これらを背景に電子国土Webサイトにおいて
UTMグリッド関係の機能を追加

- 追加機能
- ①UTMグリッド線の表示
 - ②指定した地点のUTMグリッド・コードの表示(UTMポイントの表示)
 - ③UTMグリッド・コードからの地図の表示(地図へのジャンプ)

①UTMグリッド線の表示

電子国土 Web.NEXT (試験公開) 中心緯度経度: 35.233216,136.961288 移動 度分秒

住所: 岐阜県瑞穂市十九条
緯度: 35度23分31.43秒
経度: 136度39分30.52秒
十進表記: 35.392063,136.658477
標高: 8.4m(5m(レーザ))
2万5千図葉名: 岐阜西部

緯度経度をクリップボードにコピー

磁北線の表示	磁北線の非表示
UTMポイントの表示	UTMポイントの非表示
UTMグリッドの表示	UTMグリッドの非表示
経緯度グリッドの表示 (1分30秒15秒)	経緯度グリッドの非表示

必要な縮尺にしてマウスを右クリック → UTMグリッドの表示を選択

* 表示している地図は1/1,000,000
UTMグリッドは10kmメッシュ
(表示している縮尺により、1kmメッシュ、10kmメッシュの表示選択ができます。)

UTMグリッドが表示できる縮尺の範囲は
1/2,500~1/100万

一括保存 0.0818465

②指定した地点のUTMグリッド・コードの表示(UTMポイントの表示)

住所: 愛知県名古屋市 中区三の丸二丁目
 緯度: 35度10分53.51秒
 経度: 136度54分17.48秒
 十進表記: 35.18153, 136.904854
 標高: 13.9m(5m(レーザ))
 2万5千分1地形図名: 名古屋北部
 緯度経度をクリップボードにコピー

磁北線の表示	磁北線の非表示
UTMポイントの表示	UTMポイントの非表示
UTMグリッドの表示	UTMグリッドの非表示
経緯度グリッドの表示	経緯度グリッドの非表示

(1分30秒15秒)

UTMポイント
 マウスで右クリックした位置を6桁の数字で表示

S-PU-735-948

UTMポイント表示例

例えば

市役所グリッドコードを表示させるには

- 市役所をマウスで指して「右クリック」し、メニューから「UTMポイントの表示」を選択
- UTMの読み方が不慣れでも確実に情報が伝えられる

検索窓に S-PU-735-948 を入力して移動ボタンを押す (SPUIは大文字で)

③UTMグリッド・コードからの地図の表示(地図へのジャンプ)

■ S-PU-735-948ってどこ？

その他マウスの右クリックで表示できる機能

住所(丁目又は大字まで)、緯度、経度、標高及び 1/25,000地形図名

表示できる縮尺の範囲は
 1/2,500~1/500万

電子国土 Web.NEXT
 (新 録 公 開)

中心緯度経度 S-PU-735-948 移動 度分秒

検索窓に S-PU-735-948 を入力して移動ボタンを押す

S-PU-735-948

電子国土ポータル
 Digital Japan Portal Web

電子国土Web.NEXTに「試験公開」の機能を拡充しました

電子国土Web.NEXT(試験公開)の機能を拡充しました

一般的に60Mファイルが利用できるようになりました。
 ・地図と写真の重ね合わせができるようになりました。
 ・彩色地図に等高線を追加、地形図の色を4種に変更しました。
 (現在、不具合を含む改良中の事項。今後の追加事項などは)

ここをクリック！

電子国土Web.NEXT
 URL <http://portal.cyberjapan.jp/>

グリッド地図の印刷

・電子国土Web.NEXTでは、印刷できる用紙サイズはA4までに限定されますが、専用ソフトを使用することにより、グリッドファイル(1kmメッシュと10kmメッシュを用意)を読み込み、大判印刷も可能になります。(インターネット接続が必要)

問い合わせ先

国土地理院中部地方測量部 TEL:052-961-5638

担当: 木村 mail: cb-fmap@gsi.go.jp